



# 地域とのパートナーシップで 子育てを喜びに!



子育てまっただ中のある女性が言いました。  
「子育ては大変。だけど大変なのはみんな同じだから大丈夫」  
そう、子育ては大変なもの。  
それを1人で抱えこんでは行きづまってしまうですが、  
地域には同じように育児に奮闘し、育児について語り合える仲間がいます。  
また子育てを応援しようという人の手、行政のサービスもあります。  
勇気と喜びを持って子育てに取り組んでもらえることを願い、  
子育てを支援するさまざまな取り組みを紹介します。



## — 利用案内 —



### おおたかの森 送迎保育ステーション

所在地/流山おおたかの森駅東口  
「ライフガーデン流山おおたかの森」ビル4階  
電話/☎7153-4123  
利用料金/月額2,000円、1日100円  
問い合わせ先/保育課 ☎7150-6124



保育士さんがお出迎え



送迎保育ステーション内部



## ご存知ですか? 遠い保育園でももう安心 おおたかの森送迎保育ステーション

7月、流山おおたかの森駅前に県内初の「送迎保育ステーション」がオープンしました。これは市内の公・私立保育園と送迎保育ステーションを結び、バスによる園児の送迎を行うというものです。現在、保育園に入園を希望する数は地域によってバラツキがあり、必ずしも自宅に近い第一希望の保育園に入れるとは限りません。送迎保育ステーションを利用すれば、遠い保育園でも送迎をまかせることが出来ます。  
利用は、「送りだけ」「迎えだけ」も可。また送迎保育ステーションには、小山保育園の分園、子育て支援センターを併設しており、これらが行う保育サービスを利用することもできます。  
多様な子育てのニーズに対応できる施設として、どうぞご利用ください。

### 送迎保育ステーションの利用の流れ

- ① 朝、乳幼児を送迎保育ステーションに預ける
- ② 所定の時間になったら、指定されている保育園(指定保育園)にバスで送る
- ③ 夕、指定保育園に送迎保育ステーションからバスで迎えに行く
- ④ 送迎保育ステーションで保護者のお迎えまで預かる

## インタビュー

interview

### 安心してご利用を!



小山保育園  
篠塚 雅之さん

保護者の方にとっては、バスに乗る、二重保育など、子どもの負担という点で大きな不安があると思います。子どもは対応性が高いので、これまでの経過を見てみると、だいたい2~3日で慣れてきますね。送迎は送迎保育ステーション、指定保育園の両方に園児の担当を決めて、乗り降りのケアをします。安心しておまかせください。



# 育て!

地域には子育てしている仲間がたくさんいます。  
また子育てを応援している人たち、子育てを支援する行政のサービスもたくさんあります。  
これらを上手に活用して、地域で子育ての喜びや悩みを分かち合ひましょう。

## 子育て支援センターってこんな所



子育て支援センターでは、保育園の園庭やホールなどを開放し、遊びや行事、育児相談(面談・電話)などを行っています。現在、流山市には9つの子育て支援センターがあり、地域の子育ての拠点として多くの親子に利用してもらえよう、各センターそれぞれが特色ある活動をしています。

といっても初めての方には、どんなところなのか不安もありますね。そこで今回は長崎保育所内にある子育て支援センター「ゆうゆう」を訪ね、子育て支援センターとはどんな施設なのかご紹介してみます。

子育て支援センター  
「ゆうゆう」  
へ行ってみました!



**1 「入口」**  
長崎保育所の園庭を横切っていくと入口にかわいい看板が。開放的で入りやすい雰囲気です。



**2 「フロア開放」**  
子どもたち同士思い思いに遊び、その間にお母さんたち同士もおしゃべり。また保育士もフロアに入り、子どもの様子を見たり、お母さんたちの声に耳をかたむけたりします。



**3 「身体測定」**  
身長と体重を量り、定期的に記録します。



**4 「園庭開放」**  
保育園の園庭の遊具で遊びます。

このほかにも...

- 「ハッピーマタニティ」  
第一子を妊娠中のお母さんがフロア開放に参加して、子育て体験します。
- 「親子体操」  
体操の先生が来て楽しく体を動かします。
- 「ハローベイビー」  
第一子をお育て中のお母さんたちの交流の場。悩みや不安を話せる機会です。
- 「土曜日の園庭開放」  
お父さんの参加を促す目的で、第2土曜日に園庭開放を行っています。

### 親と子の心を育てるお手伝い

子育て支援センターゆうゆう 三浦 真由美



育児はどなたにとっても不安で大変なもの。保護者の方の育児の不安や悩みをうかがい、また子どもにふれながら、保育をサポートしていくのが私たちの役割です。そして何を「支援」していくのか。それは親と子の心を育てるお手伝いをすることだと考えています。



代表の佐野彩さん(右)とメンバーの熊頭ゆきさん

### お母さん有志が子育て支援センターから小さな情報紙を発行

「ゆうゆう」の情報紙『子育て広場』(月1回発行)の裏面。この一面を編集しているのは「ゆうゆう」に集まるお母さんたちのサークルです。名称は、3匹のヤギが力を合わせて怪物と対決する人気絵本のタイトルから『がらがらどん』といいます。

「1人ではできないことも、3人集まればできるんじゃないか。そんな思いから『がらがらどん』と名づけました。子育てしていると何にもできないと思いがちですが、子育てしているからこそできることをしようと、『子育て広場』の裏側をお借りして、子育てしている人へ向けて情報発信を始めました。楽しく読める紙面づくりを心がけ、企画、原稿書き、イラストなど全部自分たちで行っています」(代表・佐野彩さん)



### 流山市子育て支援センター

※子育て支援センターでは、それぞれ特色ある活動を行っています。下の表に活動内容をまとめてありますので、活動日、時間など詳細については各支援センターへお問い合わせください

施設名	所在地	電話番号	活動内容
ゆうゆう(長崎保育所内)	長崎2-561	7144-7926	フロア開放、ハッピーマタニティ、親子体操、ハローベイビー、電話・面接相談
ずくぼんじょ(松の実保育園内)	名都借464	7145-4312	フロア開放、園庭開放、電話・面接相談
子育てサロンプティ(西平井保育園内)	南流山4-1-4	7159-7475	フロア開放、ベビーレストラン、ベビーマッサージ、電話・面接相談
かろがも(かやの木保育園内)	大畔198	7159-2813	フロア開放、園庭開放、手づくりの日、ティータイム、電話・面接相談
アゼリア(みやぞの保育園内)	宮園2-8-15	7159-2954	フロア開放、園庭開放、電話・面接相談、その他園の行事
わらしこ(流山わらしこ保育園内)	加4-12	7150-2654	フロア開放、園庭開放、ひろば、子育て講座、電話・面接相談
さくらんぼルーム(南流山聖華保育園内)	南流山2-29-4	7159-3401	フロア開放、園庭開放、発育測定、看護師・栄養士の話、登録制の親子サークル、保育士さんと遊ぼう、電話・面接相談
CMS(フォレスト・キッズ・ガーデン内)	東初石6-183-1-401	7153-4123	フロア開放、電話・面接相談
なかよし広場(なかよし保育園内)	南流山7-5-1	7158-5500	フロア開放、親子で楽器遊び、在園児との交流、制作活動、育児相談、面接相談

# 地域で子育て！ 仲間と子育て

## NPO法人による おはなし会



おたかの森S・C2階にある紀伊國屋書店。ここでは、第1・3火曜日の15時から、絵本を子どもたちに語って聞かせる「おはなし会」が開かれています。これはNPO法人「ながれやま栞」と書店との共催で行われているもので、店内奥、児童書コーナーの脇にスペースを設け、子どもたちを迎えます。おはなし会では栞のメンバーが絵本を読

むだけだけでなく、歌をうたったり、人形を使った手遊びがあったりと、変化に富んだ内容で子どもたちを飽きさせません。絵本は子どもたちにさまざまなことを語りかけ、お話しという空想の世界の楽しさを教えてくれます。

### よい絵本を子どもたちに届ける【NPO法人ながれやま栞】

子どもの反応は面白く、「ここが受けるだろう」という予測は裏切られ、そこがまた新鮮です。絵本選びが一番大変な作業ですね。子どもたちの気持ちにそった、子どもが元気になるような良い絵本を届けることができますよう、私たちも日々勉強です。



### 知らない絵本と出会えますね 梅建さん、眞一朗君

入口の案内を見て、今日初めて参加しました。知らない本と出会えることができ、とてもいいですね。普段子どもは家にある同じ本しか読みませんから。また、ほかの大人の方の読み聞かせを聞けるのもなかなか機会のないことで、興味深かったです。今日は妻と家族3人で来ました。私と息子はおはなし会、その間妻は買い物です。



## 小さい子どももOK 子育てサロンコンサート



8月12日にオカリナ・ミニコンサートを開催！ 流山市おたかの森出張所ロビーの日曜情報センター（おたかの森S・C3階）で、オカリナサークル「ダ・カーポ流山」の皆さんによるミニコンサートが行われました。一角には子育てサロン、おもちゃ病院なども設けられ、オカリナの音色が流れる中、走り回る子どもたちの姿が見られました。

市では、客席で赤ちゃんが泣いても気にしない、子どもが歩き回っても構わない「子育てサロンコンサート」を定期的に行っています。子どもがいるとコンサートに行けない、生の音楽を子どもに聴かせたいけれどほかの方に迷惑になるのでは。そんな思いを持っている保護者の方、どうぞお気軽にお出かけください。

※子育てサロンコンサートについては文化会館☎7158-3462、日曜情報センターについてはマーケティング課☎7150-6308へお問い合わせください

### 客席の声

「保育園でチラシを見て来ました。子ども連れだとなかなかコンサートには行きづらいので、こうしたコンサートの機会は貴重。駅から近い会場というのも嬉しいです」



### ミニコンサートに参加してダ・カーポ流山 荒木悦江さん

オカリナの音色って素敵でしょう？優しくて、どこか懐かしい気持ちになりますよね。この音色を聞いて、子どもたち、そして保護者の方たちがおだやかな気持ちになってくれたら嬉しいなあと思いながら今日は演奏しました。今後保育園などで子どもたちにオカリナに触れてもらえるような活動もしてみたいですね。



## 大事なおもちゃがよみがえる 流山おもちゃ病院



子どもにとって大好きなおもちゃは、替わりがない大切なもの。それが壊れてしまったら…大丈夫！「おもちゃ病院」があります。ここはおもちゃのドクターが集まる、ボランティアグループ。診察、治療は無料（部品交換は実費）でおもちゃを治します。

### ●開院場所と予定

- 文化会館(9/25、10/2・19)、
  - 南流山福祉会館(10/18、11/15、12/20)、
  - 思井児童センター(12/14)、
  - 神愛幼稚園(10/13、11/10、12/1)、
  - 一の台幼稚園(9/29、10/27、11/17、12/15)、
  - 江戸川台ひまわり幼稚園(10/20、11/24、12/15)
- ※いずれも時間は9時～12時(受付11時まで)

### 子どもたちの喜びの笑顔を見たくて 流山おもちゃ病院 関谷裕さん

私たちは機械いじりが好きという趣味を活かして、おもちゃの治療をするグループです。診察をして原因を突き止めその場で修理するわけですが、まれにドクターが持ち帰るケースもあります。壊れたおもちゃが動き出したときの子どもたちの笑顔、これがなによりの報酬ですね。

### 私たちがお待ちしています 保育ボランティア「ひだまり」 松坂光子さん



私たちは中央公民館、南流山センターで子育てサロンを開いています。小さな子どもが集まり、お母さんたちの居場所となるようなサロンがあればと思いつき活動を開始しました。私たちが育児は大変でしたし、余裕がありませんでした(笑)。それが今になってよくわかるので、何かアドバイスできることもあるかと思っています。一度足を運んでいただければ、嬉しいです。

### ボランティアグループによる親子交流の場 子育てサロン

公民館や福祉会館の部屋を利用して、ボランティアグループによる子育てサロンが開かれています。育児は家に閉じこもっていると、親子双方にストレスがかかってしまいます。子育てサロンを利用して、リフレッシュしませんか。

【中央公民館】 ひだまりルーム開放/毎週火曜日10時30分～11時30分  
お遊び企画/第2～4金曜日10時30分～12時

【南流山福祉会館】 南流山ひだまりサロン/毎月第3木曜日10時30分～11時30分

お問い合わせは文化会館 ☎ 7158-3462へ

### 子ども家庭部を新設

### 井崎市長からのメッセージ

地域で安心して子育てしていただきたいと、昨年度に続いて広報号外号「子育て特集」をお届けします。「ここからは福祉」「ここからは教育」などと分けずに、市をあげてひとりの子どもを育てるお手伝いができればと、市では、今年度「子ども家庭部」を新設しました。今回は、地域での子育てに焦点を当てた編集になりましたが、今後も子どもに関する情報を網羅して広報紙やホームページなどでお知らせしてまいります。現在、市は市民の皆さんとの協働の街づくりを進めています。今回、ご紹介したNPOやボランティアをはじめ、市民の皆さんのお力添えによって、地域の子育ても進められています。市では、協働の街づくりの一環として市民団体や民間企業と力を合わせよりよい市民サービスの提供を進めています。この号外号もそのひとつで民間企業と一緒にアイデアを出し合いながらお届けしています。子どもたちが健やかに笑顔で育つ街を一緒に築いてまいりましょう。



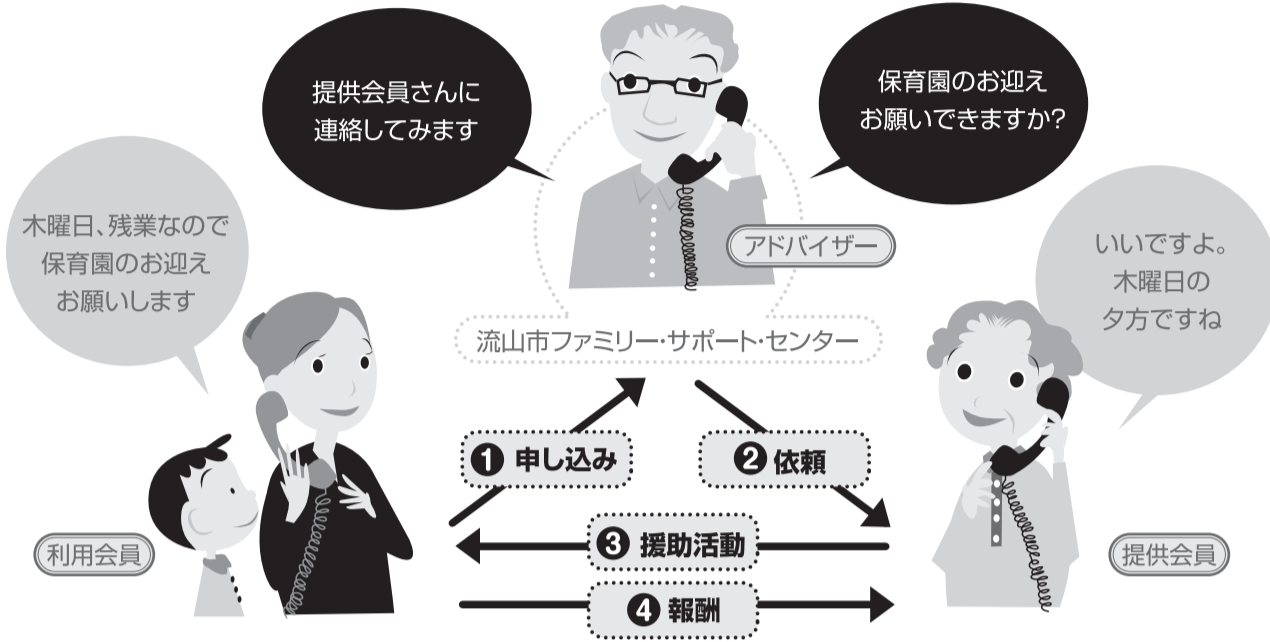


# ファミリー・サポート・センター

ファミリー・サポート・センターは子育ての手助けを求めている方(利用会員)と、子育てのお手伝いができる方(提供会員)からなる会員組織で、その会員相互による育児の援助活動を有料で行っています。利用会員、提供会員とも随時登録を行っています。

■申し込み、問い合わせ先/  
**流山市ファミリー・サポート・センター**  
江戸川台東1-4 JA流山ビル1階  
☎/FAX: 7153-4151

## ファミリー・サポート・センターの仕組み



## 仕事と育児の両立をさらに強力サポート!

ちは緊急サポートネットワーク

### 「ちばっ子ネット流山」

- ◎急な残業でも保育所へお迎えに行きます。
  - ◎宿泊の出張期間中、お子さんを預かります。
  - ◎熱が下がったけど、まだ保育所に連れて行けないお子さんを預かります。
- ※利用会員の登録は働いていることが原則となります

■申し込み・問い合わせ先/  
**ちばっ子ネット流山 事務局**  
ファミリー・サポート・センター内  
☎/FAX 7156-1766

### 利用会員 【働いてなくてもサービスを利用できます】

- ・市内在住・在勤
- ・原則として6カ月以上10歳未満の児童がいる方
- ・会費:年額2,000円

### 提供会員 【3時間のビデオ研修で、子育ての基本をおさらいします】

- ・市内在住
- ・心身ともに健康で積極的に援助活動を行うことができること
- ・登録後センターの実施する研修を受講
- ・会費:無料

### 主な活動内容

1. 保育施設の保育開始前・終了後に子どもを預かる。
  2. 保育施設などまで子どもの送迎を行う。
  3. 学校の放課後や学童クラブなどの終了後に子どもを預かる。
  4. 冠婚葬祭、ほかの子どもたちの学校行事などで子どもを預かる。
  5. その他、主に仕事と育児の両立に必要な援助。
- ※援助活動は原則として提供会員のお宅で行います  
※宿泊を伴う援助は行いません

### 利用料金

利用会員が提供会員に支払う基準額は下のとおりです。

月曜日から金曜日の6時~22時
1時間あたり:700円
土・日曜日、祝日、年末年始(12/29~1/3)、上記時間以外
1時間あたり:900円

## 地域のネットワークの中で子育てを

利用会員

## インタビュー

提供会員

## 「ただいま」と言って帰る第二の家

### 中平 義史さん

4年前、2人の子どもを残して家内が突然交通事故で他界しまして、困っているときに近所の方がファミリー・サポート・センターを教えてくださいました。近くに家内の実家があったのですが、毎日のことでし…。他人に有償で頼むということで、かえってすっきりしたのを感じました。

現在3人の提供会員の方に、月曜から金曜日までお願いしています。こちらとしては夕飯を食べさせてくれるだけで助かるのに、内容はそれ以上。宿題を見てくれたり、行儀が悪ければ怒ってくれる。2人とも男の子で、母親を亡くし精神的に不安定な時期もあり、何か問題があれば提供会員の方と納得のいくまで話しをして解決してきました。そういう密なコミュニケーションをとれるのは、やはり同じ地域で暮らしているというつながりが大きいと思います。

家事、育児、仕事。この3つをこなすのは本当に大変です。それが改善されるなら、利用させてもらえるものは最大限に使った方がいい。それで私はこれまで乗り切ってきました。



「家事、育児、仕事だけで終わりたくない」と、昨年からの地域の仲間とよさこいソーランのグループ「紅龍里」(くるり)を結成



「子どもは素直で純粋で、本当に心がきれいだ。わたしが遊んでもらっている感じ」と語る渡邊さん

### 渡邊 敏江さん

昔から小さな子どもがいつも家にいる環境だったものですから、子どもたちが育ち、転居もして、誰もいなくなってしまうのが寂しくて。子どものお世話をするようなボランティアをしたいなあと思っていた折、夫がファミリー・サポート・センターを探してきてくれたんですね。

講習を受けると、利用会員の方とマッチング(面談)があり、わりとすぐに依頼がきましたね。保育園にお迎えに行き、ご両親が迎えに来るまで家で預かるというもので、今もほとんどがこのケースです。不安ですか?まったくなかったです(笑)。子どもが来るのが嬉しくて。

私は特別なことはできませんし、お料理も上手ではありませんから、簡単に考えてやるようにしています。気をつけているのは一つだけ。それはあいさつですね。家に帰ってきたら「ただいま」、ご飯を食べるときには「いただきます」。うちではそれができないとダメなんです。あとは自分の家のように過ごしてもらえばいいと思ってやっています。

## その他の支援

### 流山市子どもショートステイ

子育てをしている保護者の方が、病気・出産・冠婚葬祭などの事情で家庭での養育が一時的に困難となった場合、宿泊または日帰りで、子どもを指定した児童養護施設へ預けることができます。

- 問い合わせ先/子ども家庭課 ☎ 7150-6082
- 対象/1歳以上18歳未満の児童
- 指定施設/児童養護施設・晴香園(松戸市根木内)
- 宿泊/連続で7日間以内
- 日帰り/8時~18時の間のうち8時間以内  
夜間18時~22時の間

### 児童館・児童センター

児童館・児童センターは学童だけでなく、就学前の幼児に「あそびの場」を開放し、保護者の方の情報交換、子育て相談、交流の場として利用できます。

館名	所在地	電話番号
駒木台児童館	駒木台221-3	7154-4821
江戸川台児童センター	江戸川台東1-251	7154-3026
十太夫児童センター	十太夫104-5	7154-5254
野々下児童センター	野々下2-709-3	7145-9500
向小金児童センター	向小金2-192-2	7173-9320
思井児童センター	思井79-2	7159-5666
赤城児童センター	流山8-1071	7158-4545



### 産褥ヘルパー

流山市では、産じょく期(分娩時から母体が妊娠前の状態に回復するまで)の育児や家事などのホームヘルプサービス(有償)を行っている事業者を紹介しています。

■問い合わせ先/  
子ども家庭課 ☎ 7150-6082

### チャイルドシートを貸し出しています!

チャイルドシートの無料貸出を行っています。幼児などの交通事故発生時における被害の防止・軽減を図るため、チャイルドシートの使用は義務です。チャイルドシートで子どもを守りましょう(要予約)。

■申し込み、問い合わせ先/  
NPO法人市民助け合いネットワーク ☎ 7153-5733